

今こそクリエイティブの力を!!

私は、これからの社会を生きていく皆さんは、今こそ造形芸術を学ばなければならないと考えています。

皆さんが生きていく社会は、AIやIoT等にとって代われ、多くの仕事がなくなると言われています。右のページの表を見てください。本学で学ぶことからつながっていく多くの仕事は、なくなる仕事に入っています。単純労働が人の仕事ではなくなるとき、造形芸術で学ぶ「創造力」「表現力」こそが、社会に求められる大きな武器になっていくのです。現代社会は「創造力」「表現力」をキーワードに、美術、デザイン、写真、サブカルチャーなどを含めた造形芸術分野の多様性と融合が進んでいます。それらに対応すべく、本学は独自の先進的カリキュラムを編成してきました。学科や専攻の壁をなくし、1学科10系列でおよそ200科目を自由に組み合わせ、その中から専門分野を深めるシステムを作り上げてきたのです。

この多様性と専門性の両立により、引き出しの多いマルチプルなクリエイターを育成する教育こそが、今求められているのです。でもそれだけで充分だとは考えていません。その「創造力」に加え、この社会を生きてゆく皆さんには、AIやこれからの社会を知り、見つけ、考える力が必要とされます。そこで本学は、今年度よりその学びをさらにもう1歩進めていくことにしました。九州産業大学の理工系・文系学部の複数の教員にオムニバスで、AIやキャッシュレス社会でのビジネスなど、これからの社会を様々な角度から見据える講義を行ってもらうことにしたのです。「プライマリーセミナー・未来学」1年生の必修科目です。この授業を足掛かりに本学は造形芸術での「創造力」を中核にしつつ、総合大学である九州産業大学の各学部へもその学びの幅を広げていきます。そして、更に社会に信頼され、活躍できる人材育成に取り組んでいきます。

九州産業大学造形短期大学部で、一人ひとりの人生を創造的に創り上げていきましょう。

九州産業大学造形短期大学部 学長 小田部 黄太



Contents

00. 学長メッセージ
01. 芸術系短期大学って
02. 2年間の学び
04. カリキュラム
05. 学外アートプロジェクト
06. OB・OG・編入生インタビュー
08. 写真系 [写真]
09. ファッション・テキスタイル系 [染]
10. 絵画・立体造形系 [塑像]
11. ファッション・テキスタイル系 [金工・アクセサリー]
12. ファッション・テキスタイル系 [織]
13. 陶芸系 [陶芸]
14. ファッション・テキスタイル系 [ファッション]
15. デザイン書道系 [デザイン書道]
16. マンガ・イラスト・フィギュア系 [キャラクターデザイン]
17. アニメーション・映像系 [アニメーション]
18. グラフィックデザイン系 [イラストレーション]
19. 絵画・立体造形系 [絵画]
20. インテリア・プロダクト系 [インテリア]
21. インテリア・プロダクト系 [プロダクト]
22. マンガ・イラスト・フィギュア系 [フィギュア]
23. グラフィックデザイン系 [グラフィックデザイン]
24. マンガ・イラスト・フィギュア系 [マンガ]
25. アニメーション・映像系 [映像]
26. ゲーム・メディアデザイン系 [ゲーム]
27. 施設設備
28. イベント日程
29. 入試情報